

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
自覚症状	食欲不振・吐き気																					
	吐き気が起こることがあります。我慢せず、吐き気止めの薬を使いましょう。																					
	出血性膀胱炎(血尿・排尿痛)																					
	排尿時の不快感、尿に血が混ざるなどの症状があるときはお知らせください。予防のために水分をしっかりと摂りましょう。																					
	口内炎																					
口の中が荒れて痛みが出ることがあります。刺激物は避けて、歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																						
色素沈着																						
肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																						
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																						
治療開始2週間後から抜け始めます。頭皮の清潔を保つようにしましょう。																						
検査値	白血球減少																					
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。37.5度以上の発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)																					
めまい・ふらつき・立ち眩みなどの症状がでたりするので注意しましょう。																						
血小板減少																						
鼻血や歯ぐきから血が出やすくなる場合があります。普段よりも長めに止血するようにしましょう。																						

心機能低下(治療回数が増えると生じることがあります。動悸、息苦しさ、不整脈などの症状がありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせ下さい。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどがありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。